

Title	表紙 目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1966
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.59, No.2 (1966. 2)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19660201--001">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19660201--001</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

慶應義塾経済学会

# 三田學會雜誌

1966年 2月号

## 論 説

- マルクス主義とポーランド問題.....飯 田 鼎 1  
——マルクス「ポーランド問題にかんする手稿」を中心として——
- 集团的厚生の極大化概念の一形成過程(一).....松 浦 保 22  
——パンタレオーニ、パレート、パローネをめぐる——
- 解散修道院の土地処分.....今 関 恒 夫 43  
——特にデヴォンシャの場合——

## 学 界 展 望

- 資本主義精神論.....中 村 勝 己 77  
——サムエルソン「宗教と経済活動」を中心にして——

## 書 評

- アイリーン・B・トイバー著『日本の人口』.....安 川 正 彬 85  
毎日新聞社人口問題調査会訳
- C.P. キンドルバーガー著『外国貿易と国民経済』.....矢 内 原 勝 90  
山 本 登 監 訳
- E. ソーモン著『国際金融と外国為替』.....大 宮 佚 一 96  
貞 塚 啓 明 訳

## 新 刊 紹 介

59 卷 **2** 号

昭和四十二年二月十一日  
昭和四十二年二月十一日  
昭和四十二年二月十一日

昭和四十二年二月十一日  
昭和四十二年二月十一日  
昭和四十二年二月十一日

三田学会雑誌

昭和四十二年一月号

定価 金二〇〇円(送料別)

# MITA GAKKAI ZASSHI

(Mita Journal of Economics)

Vol. 59, No. 1

January, 1966

## CONTENTS

### Articles

- Coleridge and Mill (II) .....K. Yura 1  
Application of Dynamic Linear Decision  
Theorem to a Firm's Business Policy .....S. Fujieda 20

### Note and Memoranda

- The Vital Statistics in a Late-Tokugawa Village  
——A Quantitative Analysis  
of the *Shamon-aratame-chō*, 1778-1871——.....A. Hayami 58
- Identification of Locational Pattern .....J. Takahashi 78

### Book Reviews

- The Development of British Trade  
Unionism, by K. Maekawa .....K. Iida 94
- Macro-Theory of Distribution, by Y. Ōno.....S. Tomita 97
- The Population and Economic Problems  
in Korea, by T. Kim .....Y. Hara 101

Published for  
**KEIO-GIJUKU KEIZAI GAKKAI**  
 (The Keio Economic Society)  
 Editorial Communications to be sent to  
 the Editor, Keio Gijuku Keizai Gakkai,  
 Keio University,  
 Mita, Minato-ku, Tokyo, Japan.  
 Price 120 yen

新刊紹介

市村真一著『世界のなかの日本経済』	大山道広	104
山鹿誠次編『都市発展の理論』	高橋潤二郎	105
東畑精一 監修 『明治前期の銀行制度』 高橋泰蔵 監修 『日本金融市場発達史 I』 金融経済研究所編	飯田裕康	106
大野英二著『ドイツ資本主義論』	常盤政治	107
C. M. マイヤー 著 『国際貿易と経済発展』 麻田四郎・山宮不二人訳	深海博明	108
宮本又次 著 『経済変動の歴史的研究』 台田裕作	渡辺國廣	109

マルクス主義とポーランド問題

——マルクス「ポーランド問題にかんする手稿」(Karl Marx;  
Manuskripte über „Die Polnische Frage“, 1863-1864,  
herausgegeben und eingeleitet von Werner Conze und  
Dieter Hertz-Eichenrode) を中心として——

飯田 鼎

- 一、一九世紀初頭におけるポーランド問題
- 二、手稿の成立とその意義
- 三、手稿の内容

一九世紀初頭におけるポーランド問題は、ヨーロッパにおける民主主義運動と不可分の関係にあるといわれ、祖国の独立を目指す愛国者の闘争は、ヨーロッパのあらゆる自由主義・民主主義者の同情的であった。マルクスとエンゲルスが、ポーランド問題について異常な関心を抱いたことは、一八四六年のクラカウの叛乱によって大きな衝撃をうけたことからして当然であって、やがて彼らは、ポーランド独立闘争をもって、万国博覧会およびアメリカ南北戦争とともに、第一インター

マルクス主義とポーランド問題